

子安観音

子授けの観音様

この祠を建てた村人が書き残した銘板によると、この地域に住む女性が安産に恵まれていると広く信じられており、そのため子安観音が崇拝されるようになったということがわかります。多数ある観音菩薩のひとつ、子安観音は、子授け、安産と子育てを助けてくれる観音様です。この寺は、以前あった建物が地滑りで破壊された後の 1865 年に建立されました。

内部には精巧に作り込まれた格間に覆われた天井と、羽目板をあしらった壁があります。また、子どもがほしい夫婦が子授け祈願として子安観音に奉納した数体の木造男根像も中に安置されています。子安観音を称える祭は毎年 4 月に開催されます。

この観音堂の隣にある枝垂れ桜の木は、1865 年と 1904 年に発生した地滑りの双方から生き残り、国宝に指定されています。